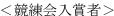


「秋の火災予防運動期間で総合訓練」

~ 矢崎化工株式会社 ~

矢崎化工(株)犬山工場は、愛知県の最北端、犬山市に位置し、24時間体制で射出成型機を稼働しているプラスチック製造会社です。プラスチック製品を取り扱う企業として火災が発生した場合の被害の大きさを考え、日ごろから防火活動に取り組んでおります。前回ご紹介させていただいた犬山市危険物安全協会、犬山市消防本部共催の屋内・屋外消火栓取扱競練会が10月25日に実施され屋内チームが4位入賞を果たし防火意識の高揚につなげております。

秋の火災予防運動期間の取組として通報訓練、初期消火訓練、避難訓練を含む総合訓練を行いましたので、以下ご紹介します。





発煙筒点火、火災報知器のベルが鳴り訓練スタートと成りました。社内放送が流れ火災現場に駆け付けた者による消火器による初期消火の訓練を実施しました。

自衛消防隊本部が設置され指揮班班長の指示のもと通報連絡班による消防署への連絡、消火栓班による放水、警戒班による火点周辺と工場出入り口の警戒、救助・救護班による怪我人の救助・救護を行いました。他の従業員は避難誘導班の指示により避難場所へ避難しました。

<訓練の様子>

<消火器による初期消火>







訓練を行い、火災が発生した場合のそれぞれの役割を再確認しました。万が一の時に冷静に迅速な行動が行えるよう継続的な取組としていきます。